課題や強みからみたまちづくりの方針（案）

資料1

都市が抱える課題

人口	将来的な人口減少
	少子高齢化の進行
土地利用	市街地の低密度化
	都市機能立地の受け皿となる土地の確保
都市交通	公共交通のニーズの増大
経済	今後の人口減少による経済活動の低迷
財政	将来的な税収減の懸念
	厳しい財政状況下での公共施設等の更新
災害	危険性のある地域における居住
生活利便性	充足した生活利便施設の維持
	買い物施設や高齢者福祉施設の不足

対応すべきこと

将来的な人口減少・少子高齢化を前提としたまちづくり

- 増加する高齢者の利便性確保
- 若い世代が魅力に感じる都市機能や居住環境の確保
- 高密度な土地利用の誘導
- 低未利用地の活用やニーズにあわせた計画的な土地利用の誘導
- 便数・路線の見直しや乗換の快適さの向上等、公共交通の利便性の維持向上
- 店舗等の商圏人口の確保
- 市街地の人口や地価の減少抑制による税収確保
- 公共施設の集約化・複合化や長寿命化
- 安全な居住地への誘導や防災・減災対策
- 生活利便施設周辺の人口維持や施設へのアクセス確保
- まちの利便性や魅力を高める都市機能の誘導

那珂川市の強み・特徴

若さと勢いがある！
・単独市施行とそれに伴う各種取組、若者・子育て世代が多い

近隣市町との広域的な連携が可能！
・福岡市に近接、住宅都市として発展

水とみどりに囲まれた豊かな自然環境がある！
・町を南北に貫流する那珂川や市街地景観の背景となる背振連山　福岡都市圏の憩いの場、集いの場

まちづくりの方針

まちの質を高める拠点の形成

・博多南駅周辺や那珂川営業所周辺等の市街地の拠点形成（都市機能や居住の誘導）
・一団として高齢化が進む住宅団地等既存市街地の維持・再生
・今後の人口減少・高齢化により懸念される空家や低未利用地の発生抑制及び活用、
・西鉄バス那珂川営業所、ミリカローデン那珂川、市役所、山田交差点の周辺等における新たな市街地や拠点の創出
・民間活力（PPP/PFI 手法の導入等）や市民主体のまちづくりの推進による新たな魅力形成

主なターゲット）
市街地の利便性や魅力を求める若者や子育て世代が住みたいと思う地域づくり

拠点間のネットワークの確保

・西鉄バスやかわせみバスなど市内の地域公共交通の再編
・西鉄バスやかわせみバスのバス停周辺等公共交通沿線の居住誘導
・博多南駅や那珂川営業所などの交通網の拠点やミリカローデン那珂川・市役所等公共施設と連動した乗り継ぎ拠点の形成
・自動車利用が主となっている市民への公共交通利用促進による公共交通路線の維持

主なターゲット）
将来的に公共交通のニーズが高まる高齢者も安心して暮らし続けられる地域づくり

豊かな自然環境と共生する都市構造の形成

・那珂川や南部の山間地域など自然環境の活用
・市街地の景観形成、水とみどりのまちとしてのイメージ向上
・土砂災害など災害危険性の高い区域での居住抑制

主なターゲット）
全ての市民が豊かな自然環境を身近に感じ、安全に住み続けられる地域づくり